

平成28年度 第3学年 英語 年間指導計画

3学期制	章(節)	学習内容	時数	評価項目と評価規準 ①コミュニケーションの関心・意欲・態度 ②表現の能力 ③理解の能力 ④言語や文化についての知識・理解 C1～C5 CAN-DOリスト参照	他教科、他領域との関連	流山市英語プログラム
4月 1.4週	Program 1 A History of Vegetables	1. 受動態 2. 現在完了(完了) 3. 現在完了の疑問文・否定文 4. PU1 Listening & Speaking 旅行、機内での会話	9	① アテンダントと乗客のスキットで、その役割を積極的に演じようとしている。 ②・「～された」こと(ジャガイモやキュウリの歴史)について、英語で説明することができる。C2 ・「もう～してしまった」ことについて、質問したり答えたりすることができる。 ③ 本文をしっかりと音読し、その内容を理解することができる。C5 ④ 受動態、現在完了の文型を理解し、適切に使うことができる。 ⑤ 機内での客室乗務員からの言葉を理解し、対話することができる。C1 C4		
5月 4.2週	Program 2 Volcanoes in Japan	1. 現在完了(継続) 2. 現在完了(経験) 3. 日本の名所や史跡についての紹介、発表 4. 英語のしくみ① 文法の整理(現在、過去、未来、現在完了)	14	① 積極的に趣味について対話をしようとしている。 ② 「趣味」について多くの人に質問をし、答えることができる。C2 ③ 本文をしっかりと音読し、その内容を理解することができる。C5 ④・現在完了の用法を理解し、適切に使い分けられる。 ・「時制」を理解し、適切に使い分けられる。	・日本の火山や世界遺産についてふれる。(社会) ・レストランでの対話を通して食事のマナーや、欧米の食生活について知る。 (家庭・食育)	
6月 3.8週	Program 3 The 5 Rs to Save the Earth	1. It is ~ (for 人) to ~. 2. 疑問詞 + to 不定詞 3. Ask(want,tell 人) + to 不定詞 4. PU2 Speaking 道案内②(電車の乗りかえ) 5. 英語のしくみ② 文法の整理(不定詞を含んだ表現などの文構造について復習)	14	① 英語の道案内のスキットで、その役割を積極的に演じようとしている。 ② 教科書の表現を参考にしながら、得意なことや苦手なこと、楽しいことを聞いて、それを表現できる C2 ・自分にとって、楽しいこと、難しいこと、簡単なこと、などについて発表することができる。C2 ③・本文をしっかりと音読し、その内容を理解することができる。C5 ④ 不定詞の様々な用法を理解し、適切に使い分けられる。	・ゴミ捨てのルール(道徳 公德心 4-(2)) ・リサイクル(3Rs)を通して、資源の有効利用やエネルギー変換について考える。(技術・家庭)	第6学年 Unit4
7月 2.6週	My project 7 あの人にインタビューしよう	1 インタビューの方法について学び、相手から必要な情報を聴きだす。	6	① インタビューをする人、受ける人の役割を積極的に演じ、情報を聴き出したり与えたりすることができる。C2 ② インタビューの例を参考にしながら、質問の内容を考え、相手に質問しようとしている。C1 ④ 不定詞の様々な用法を理解し、適切に使い分けられる。C4	・世界で活躍する日本人について学び、その努力や業績などについて知る(道徳 他に学ぶ広い心 2-(5))	
	Program 4 Faithful Elephants	1 物語の内容を読み取り、その感想を英語で表現する。 2. PU3 Writing お祝い・お礼メール	4	① 物語を読んだ感想を相手に伝えようとしている。 ②・物語を読んだ感想を、50単語以上の英文にして書くことができる。C3 ③・物語をしっかりと音読し、その内容を理解することができる。C5 ・メールを読んで、その内容を正しくつかむことができる。	・平和の大切さや、命の尊さについて考える(道徳 生命の尊重 3-(1))	
	1学期 47時間					
9月 2.6週	Program 5 Sushi-Go-Around in the World	1. 第5文型 2. 使役動詞(make) 3. 間接疑問文 4. PU4 Speaking 電話②(電話を受ける)	14	① スキットの練習に積極的に取り組もうとしている。 ②・電話で聞いた内容を理解し、その要点をメモにして記録することができる。C3 ・何をどのように呼んでいるのか、相手につたえることができる。C1 ③ 本文をしっかりと音読し、その内容を理解することができる。C5 ④・第五文型や間接疑問文の語順をしっかりと理解し、英文を組み立てることができる。 ・外国に広がりつつある「日本文化」について調べ、理解を深めることができる。	・日本食の世界的な広がりについて考える。(食育)	

10月 3.6 週	Program 6 Let's Talk about Japanese Things My Project 8 日本文化を紹介しよう	1. 現在分詞の後置修飾 2. 過去分詞の後置修飾 3. 日本文化の紹介、発表 4. 英語のしくみ③(分詞の後置修飾などの文構造について復習する) 5. My Project 8 日本の伝統行事や文化についてのスピーチ	14	① 対話練習に積極的に取り組もうとしている。 ② 日本の伝統文化や、地域の独特な風習などについて、簡単な英語で説明することができる。C2 ③ 本文をしっかりと言読し、その内容を理解することができる。C5 ④ 分詞を使った後置修飾の特徴を理解し、名詞句としての主語や補語、目的語を使うことができる。 ・日本の伝統文化や、地域のお祭りなどについて、理解を深めることができる。	・日本の伝統文化や歴史、風習などに対する知識を深める。(社会) ・日本文化の良さや、世界に対して誇れることについて考える。(道徳 愛国心 4-(9))	
11月 4.0 週	Program 7 What Is the Important Things to You	1. 関係代名詞(主格のwho) 2. 関係代名詞(主格のwhich) 3. 間接疑問文(主格のthat) 4. PU5 Listening アナウンス(駅、空港など)	16	① スキットの練習に積極的に取り組もうとしている。 ・国際協力師の山本さんの活動や、海外の状況について理解を深めることができる。 ・アナウンスの場面で必要な情報を積極的に伝えたり、たずねたりしている。 ② 人物の特徴を正しく伝えることができる。C2 ・ものの特徴を正しく伝えることができる。C2 ③ 本文をしっかりと言読し、その内容を理解することができる。C5	・地球温暖化の原因や現状、社会の変化などについて認識する。(理科・社会) ・自分が他に対してできることについて考える。(道徳 勤労の尊さ 4-(4))	
12月 2.4 週	Program 8 Clean Energy Sources	1. 関係代名詞(目的格のwhich) 2. 関係代名詞(目的格のthat) 3. 接触節 4. PU6 Writing ホームページで学校紹介 4. 英語のしくみ4 関係代名詞(主格・目的格・省略)	10	① スキットの練習に積極的に取り組もうとしている。 ② 人物の特徴を正しく伝えることができる。C2 ・ものの特徴を正しく伝えることができる。C2 ・学校の説明を英語ですることができる。 ③ 本文をしっかりと言読し、その内容を理解することができる。C5 ・アナウンスの要旨を正しく聞き取ることができる。C4 ④ 様々な後置修飾を理解し、適切な語順で言葉を並べることができる。	・クリーンエネルギーや、エネルギー変換について学ぶ。(技術・理科) ・二酸化炭素の排出と地球温暖化の関係について知る。(理科)	
2学期 54時間						
1月 3.4 週	Program 9 Education First: Malala's Story	1 物語の内容を読み取り、その感想を英語で表現する。 2. PU7 Listening 有名人の名言 3. SP 卒業に向けて一思いを伝えよう 受験指導	14	① 卒業に向けて最後のスピーチ発表に積極的に取り組もうとしている。 ② 物語を読んで、英語で感想を書くことができる。C3 ・自分の夢や長所について他者に伝えることができる。C2 ③ 物語の概要やあらすじを正しく理解することができる。C5 ・説明文の要旨を正しく聞き取ることができる。C4 * Performance test: 中学校3年間で自分が努力したこと、これから挑戦したいことについてspeechをする	・パキスタンの少女、マララさんの教育にかける気持ちと女性の権利について知る(社会)	
2月 4.0 週	Extensive Reading After Twenty Years Mother Teresa The Hat	1 物語の内容を読み取り、その感想を英語で表現する。 受験指導	16	② 物語を読んで、要点を整理して書くことができる。C3 ・心情を読み取り表現することができる。C2 ③ 物語の概要やあらすじを正しく理解することができる。C5 ・説明文の要旨を正しく聞き取ることができる。C4	・20世紀初頭のアメリカの状況について知る。(社会) ・マザーテレサの生涯を知ることを通して、他への貢献や命の尊さについて学ぶ。 (道徳 人類愛 4-(10)、 生命の尊重 3-(1))	
3月 0週						
3学期 30時間						

合計32週131時間(1学期12.0週;2学期12.6週;3学期7.4週)

総時数131時間(予備9時間)

